

ルールの概要

■はじめに

- ・ お取引に際しては、当社の定める約款・取引ガイド等を必ずご確認ください。
- ・ お取引は、最終的にお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・ ご注文については、注文内容および約定結果を必ずご確認ください。

■お取引にあたって

(1) 取引市場

東京証券取引所(マザーズ・JASDAQ 含む)
 名古屋証券取引所(セントレックス含む)

(2) 取引対象銘柄

- ・ 上記(1)に上場する上場銘柄の現物株式、上場投資信託(ETF)、上場不動産投資信託(REIT)
- ・ 新規公開銘柄(IPO 銘柄)は初値が付いた日の翌日より取引が可能となります。
- ・ 単元未満株は買取請求、もしくは WEB での売却のみ可能です。
 (終値で成立します。比例配分等のやむを得ない理由により、売買が成立しない場合もあります。)
 ※セントレックス市場銘柄・監理銘柄・整理銘柄・特設注意市場銘柄・ETF・REIT の単元未満株式は
 買取請求のみとなります。(買取請求には手数料が発生いたします。)
- ・ 特定口座にて単元未満株式を保有されており、同時に単元株も保有されている場合は、
 単元未満株式だけの買取請求はできません。
- ・ 外国株式、証券保管振替機構非取扱銘柄[日本銀行(8301)]は非取扱となります。
- ・ 新株予約権の売買取引は取り扱っておりません。

(3) 注文受付時間

全営業日時間

取引所	当日注文	前場	立会外	後場	翌日注文
東京証券取引所 (マザーズ・JASDAQ 含む)	00:00~09:00	09:00~11:30	11:30~12:30	12:30~15:00	16:00 バッチ終了後※ ~24:00
名古屋証券取引所 (セントレックス含む)	00:00~09:00	09:00~11:30	11:30~12:30	12:30~15:30	16:00 バッチ終了後※ ~24:00

※ 下記時間帯はご注文を受け付けすることができません。

東京証券取引所: 15:00~16:00 名古屋証券取引所: 15:30~16:00

※ 単元未満株の当日注文は 13:45 までとなります。

※ 単元未満株は、3 月末および 9 月末営業日それぞれの 2 営業日前は注文を承ることができません。

※ 単元未満株は、各銘柄の権利付最終日は注文を承ることができません。

※ 毎営業日 16:00~および 24:05~はバッチ処理にともない 10 分程度アクセスできない時間帯となります。

土日祝日

取引所	翌日注文
東京証券取引所 (マザーズ・JASDAQ 含む)	00:00～24:00
名古屋証券取引所 (セントレックス含む)	00:00～24:00

(4) 呼び値の単位、値幅制限および注文条件について

指値注文の「呼び値」は1株あたりの株価により以下のように定められています。

・ 呼び値の単位

①テーブル

【東京、マザーズ、JASDAQ、名古屋、セントレックス、ETF※1※2】

基準値段	呼び値の単位
3,000 円以下	1 円
3,000 円超	5,000 円以下
5,000 円超	3 万円以下
3 万円超	5 万円以下
5 万円超	30 万円以下
30 万円超	50 万円以下
50 万円超	300 万円以下
300 万円超	500 万円以下
500 万円超	3,000 万円以下
3,000 万円超	5,000 万円以下
5,000 万円超	10 万円

※東証・名証 TOPIX100 構成銘柄を除く

※1 売買単位1口のETFの終値等が 5,000 円以下となった場合、
2 営業日後から①テーブル適用

※2 売買単位1口の新規上場銘柄に適用される場合もあります。

②テーブル

【TOPIX100 構成銘柄(東証・名証)及びETF】

基準値段	呼び値の単位
1,000 円以下	0.1 円
1,000 円超	3,000 円以下
3,000 円超	5,000 円以下
5,000 円超	1 万円以下
1 万円超	3 万円以下
3 万円超	5 万円以下
5 万円超	10 万円以下
10 万円超	30 万円以下
30 万円超	50 万円以下
50 万円超	100 万円以下
100 万円超	300 万円以下
300 万円超	500 万円以下
500 万円超	1,000 万円以下
1,000 万円超	3,000 万円以下
3,000 万円超	5,000 万円以下
5,000 万円超	1 万円

※①テーブルが適用されているETFの終値等が 7,000 円以上
となった場合、2 営業日後から②テーブルを適用

※新規上場ETFは原則として、②テーブルを適用

※重複上場外国銘柄に該当するETFは、本国相場の状況に応じて基準値段が設定される場合があるため、
売買単位が1口のETFについては、本国相場に基づいて算出された基準値段を基に判断する場合があります、
翌営業日から呼び値の単位を変更する場合があります。

・ 値幅制限

値幅は、株価水準に応じて前日の終値または最終気配値を基準に定められます。

実勢株価からはずれた指値をする場合、「制限値幅」により注文を受付けることができない場合があります。

基準値段		制限値幅		基準値段		制限値幅	
	100 円未満	上下	30 円	10 万円以上	15 万円未満	上下	3 万円
100 円以上	200 円未満	上下	50 円	15 万円以上	20 万円未満	上下	4 万円
200 円以上	500 円未満	上下	80 円	20 万円以上	30 万円未満	上下	5 万円
500 円以上	700 円未満	上下	100 円	30 万円以上	50 万円未満	上下	7 万円
700 円以上	1,000 円未満	上下	150 円	50 万円以上	70 万円未満	上下	10 万円
1,000 円以上	1,500 円未満	上下	300 円	70 万円以上	100 万円未満	上下	15 万円
1,500 円以上	2,000 円未満	上下	400 円	100 万円以上	150 万円未満	上下	30 万円
2,000 円以上	3,000 円未満	上下	500 円	150 万円以上	200 万円未満	上下	40 万円
3,000 円以上	5,000 円未満	上下	700 円	200 万円以上	300 万円未満	上下	50 万円
5,000 円以上	7,000 円未満	上下	1,000 円	300 万円以上	500 万円未満	上下	70 万円
7,000 円以上	1 万円未満	上下	1,500 円	500 万円以上	700 万円未満	上下	100 万円
1 万円以上	1.5 万円未満	上下	3,000 円	700 万円以上	1,000 万円未満	上下	150 万円
1.5 万円以上	2 万円未満	上下	4,000 円	1,000 万円以上	1,500 万円未満	上下	300 万円
2 万円以上	3 万円未満	上下	5,000 円	1,500 万円以上	2,000 万円未満	上下	400 万円
3 万円以上	5 万円未満	上下	7,000 円	2,000 万円以上	3,000 万円未満	上下	500 万円
5 万円以上	7 万円未満	上下	1 万円	3,000 万円以上	5,000 万円未満	上下	700 万円
7 万円以上	10 万円未満	上下	1.5 万円		5,000 万円以上	上下	1,000 万円

【連続ストップとなった銘柄の制限値幅の拡大について】

●拡大条件

2 営業日連続で次のいずれかに該当した場合、その翌営業日から制限値幅を拡大

- ① ストップ高(安)となり、かつ、ストップ配分も行われず売買高が 0 株
- ② 売買高が 0 株のまま午後立会い終了を迎え、午後立会い終了時に限りストップ高(安)で売買が成立し、かつ、ストップ高(安)に買(売)呼値の残数あり

●拡大値幅

通常の制限値幅の 4 倍に拡大されます。なお、ストップ高が連続した場合には上限のみが、ストップ安が連続した場合には下限のみが拡大されます。

●値幅拡大の解除

拡大した側の制限値段(上限を拡大した時にはストップ高値段、下限を拡大した時にはストップ安値段) 以外の値段で売買が成立した場合には、その翌営業日から通常の制限値幅に戻ります。

※重複上場銘柄については、すべての取引所で同様の取り扱いとなります。(取引所ごとに拡大する条件に合致したりしなかったりする場合がありますが、売買高などが多い取引所を基準として制限値幅の拡大の可否が

決定されます。)

●ETF 制限値幅の下限拡大

重複上場外国銘柄を除くETFについては、ストップ高(安)で大引けを迎えた場合、翌営業日から制限値幅の上限(下限)を4倍に拡大されます。しかし、売買単位が1口のETFで、②テーブルおよびTOPIX100構成銘柄に適用される呼値の単位を適用している銘柄については、原則として、値幅の下限拡大の対象外になります。

(5) 注文の有効期限について

- ・ 当日限りの注文の場合:注文後、金融商品取引所で最初に売買が可能となる日1日に限ります。
(取引時間中の注文につきましては、当該取引日に限ります。)
- ・ 期間指定注文の場合、原則として指定した期日における取引終了時に注文の取消が完了するまでは有効です。
ただし、注文有効期間内であっても、以下の事由が発生した場合、注文を失効させていただきます。
 - ① 注文中の銘柄に取引所等の取引規制または当社判断にもとづく取引の制限が行われた時
 - ② 注文中の銘柄に株式分割、増減資、臨時株主総会にかかる権利落ち等が行われた時
 - ③ 売買単位変更、商号変更、上場変更、上場廃止等が行われた時
 - ④ 買付注文において出金等により買付余力に不足金が生じた時
 - ⑤ 売却注文において振替等により売却可能残高に不足が生じた時
 - ⑥ 特定口座において取得価額(簿価)の付け替えを行った時

※期間指定注文後、指値注文が制限値幅を超過した場合は失効となりますが、翌日以降に注文が制限値幅内となった場合は再発注されます。

※注文中のETF銘柄において呼び値テーブルの変更が適用され呼び値の単位外になったご注文は失効いたします。

(6) 売買注文について

- ・ 売買取引の種類は普通取引のうち現物取引に限ります。
- ・ 売買注文は、1発注あたり想定約定金額1億円(成行注文の場合は制限値幅上限で計算)まで、または1,000単元まで、いずれかの範囲内で注文を受付けます。
- ・ 買付注文の際には、買付代金相当のお預り金が必要となる「前受け制」を採用しています。ただし、前受け制であっても取引によっては、ご不足金が発生する場合がありますので、ご不足金が発生する場合には、受渡日までにご不足金をご入金ください。
- ・ 売却注文は、マネーパートナーズでお預りしている株式の範囲内となります。なお、買付余力の範囲内でお取引をいただいている場合、当日買付けた株式を同日に反対売買すること(日計り注文)が可能となります。ただし、買付余力がマイナス表示(不足金の発生)となっている状況での未済残高(受渡前の残高)の売却注文を行う事はできませんので、ご注意ください。
- ・ 単元未満株は買い取り請求、もしくはWEBでの売却のみ可能です。
(終値で成立します。比例配分等のやむを得ない理由により、売買が成立しない場合があります。)
※単元未満株は3月末および9月末営業日それぞれの2営業日前は注文を承ることができません。
※単元未満株は各銘柄の権利付最終日は注文を承ることができません。
- ・ セントレックス市場銘柄、監理銘柄、整理銘柄、特設注意市場銘柄の単元未満株式は買取請求のみとなります。

(市場での売却はできません。買取請求には手数料が発生いたします。)

- ・ 特定口座を開設後、買付注文時に口座区分において「特定」を選択した場合は特定口座での買付となります。「一般」で買い付けた場合は特定口座における計算は行われませんのでご注意ください。
※「一般」から「特定」への振替はできません。
- ・ 買付注文時に預り区分において「代用有価証券(パートナーズ FX)」を選択した場合、受渡日にパートナーズ FX 代用有価証券に振替がおこなわれます。「保護」を選択した場合は保護預りでの買付となります。
- ・ 売却注文時に預り区分「代用」の銘柄を売却した場合、受渡日前日までパートナーズ FX の代用有価証券として評価され、受渡日当日に代用から除外されます。当該注文の売却代金はパートナーズ FX の受入証拠金へ振替・移動されますのでご注意ください。
※なお、預り区分「代用」の銘柄で(同一銘柄の)日計り取引を行った場合、日計り拘束金の入金先は証券口座となり、パートナーズ FX 受入証拠金へ振替移動されませんのでご注意ください。

(7) 注文取消について

- ・ 注文取消が可能なご注文は、注文状況が「注文中」の場合のみとなります。注文状況の確認は、「注文一覧」でご確認ください。
- ・ 注文取消の受付は、(3)の注文時間帯のみとなります。
- ・ 注文取消の受付後、注文取消が間に合わず注文の一部または全てが約定される場合があります。取消完了については必ず「注文一覧」でご確認ください。
- ・ 約定後の注文取消はできません。

(8) 注文訂正について

- ・ 注文訂正が可能なご注文は、注文状況が「注文中」の場合のみとなります。また、注文訂正を受付けているご注文(注文状況「注文訂正中」)の訂正を行うことはできません。再度、注文訂正を行う場合は、注文訂正が完了した後となります。注文状況の確認は、「注文一覧」でご確認ください。
- ・ 注文訂正の受付は、(3)の注文時間帯のみとなります。
- ・ 注文訂正は指値注文の指値変更が可能です。
※注文数量の変更は減らすことのみ可能です。注文数量を増やす場合には追加注文分の数量をご注文ください。注文価格と数量の同時訂正は東証市場発注銘柄のみ可能です。

(9) 注文約定照会について

- ・ 約定結果については、取引時間中リアルタイムで照会できます。
- ・ 約定数量については「約定数量」欄、約定単価については「約定価格」欄にてご確認ください。
- ・ 約定手数料や受渡代金は「注文一覧」の注文 ID をクリックし「約定明細」にてご確認ください。
※約定・未約定、約定明細内容の最終確定は、通常 16:30 頃となります。

(10) 概算買付金額について

- ・ 注文受付時に表示される概算買付金額は、実際の受渡金額とは異なります。受渡代金は、必ず約定日 16:30 以降に「約定明細」でご確認ください。
- ・ 概算買付金額は、指値注文の場合[注文単価 × 注文数量]、成行注文の場合[制限値幅上限 × 注文数量]で

計算した金額に手数料相当額(注文経路・買付金額により異なります)を加えた金額を表示しています。

(11) 買付余力について

- ・ 証券口座での 3 営業日目のお預り金、買付注文金、売却注文金、その他入出金の合計額を「買付余力」と呼び、この範囲内でご注文をいただくこととなります。
- ・ 買付余力は受渡日ごとに資金計算を行い、株式など 3 営業日目が受渡しとなる取引の場合は、3 営業日目の買付余力が、買付概算金額以上であるかの資金チェックを行います。また、株式の売却を行った場合には、3 営業日目の買付余力が増加しますので、株式の買付代金にご利用いただくことが可能となります。
- ・ 買付注文金は証券口座のお預り金より減額する金額で、買付余力を計算するために用います。注文受付から約定成立までは、概算買付金額を買付余力から減額し、約定成立後は買付約定代金を買付余力より減額することとなります。
※「買付余力」の更新は、ご注文の約定成立や訂正・取消の完了等をリアルタイムに確認する為のものではありません。寄付き直後など、大量の注文が執行される時間帯では、買付余力の更新に時間を要する場合がありますので、ご注文の約定成立や訂正・取消の完了等は必ず「注文一覧」でご確認ください。
- ・ 同一日に同一銘柄の売買を行った場合(日計り注文)、日計り分の売却代金を同一銘柄の買付に利用することはできません。

(12) 新株予約権の取扱いについて

- ・ 新株予約権の売買取引は取り扱っておりません。
- ・ 割当てられる新株予約権は保護預りでの入庫となります。(注:証券取引画面・資産評価額には時価相当の額が反映されます)
- ・ 権利行使をする場合は、あらかじめ払込金相当額を証券口座預り金にご用意ください。また、「新株予約権行使取次依頼書」の提出期限は権利行使期間最終日の 5 営業日前(当社必着)となります。取次手数料は無料です。
- ・ 新株予約権及び権利行使により取得した株式は、当該普通株式の預りに応じて特定口座または一般口座へ入庫されます。なお、無償割当の新株予約権の取得価額は、特定口座の場合は原則 0 円となります。